

キヤノンITソリューションズ
外部からの受信メールを無害化する
「メール無害化 サービス」の先行評価版を無償で提供開始

キヤノンマーケティングジャパングループのキヤノンITソリューションズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：神森晶久、以下キヤノンITS）は、クラウドサービスの「GUARDIANセキュリティ サービス」のラインアップに「メール無害化 サービス」を追加し、2016年秋より提供を開始します。本サービスにより外部からの受信メールの無害化が、低コストかつ短期間で導入できます。製品版リリースに先駆け、先行評価版を7月7日から無償にて提供開始します。

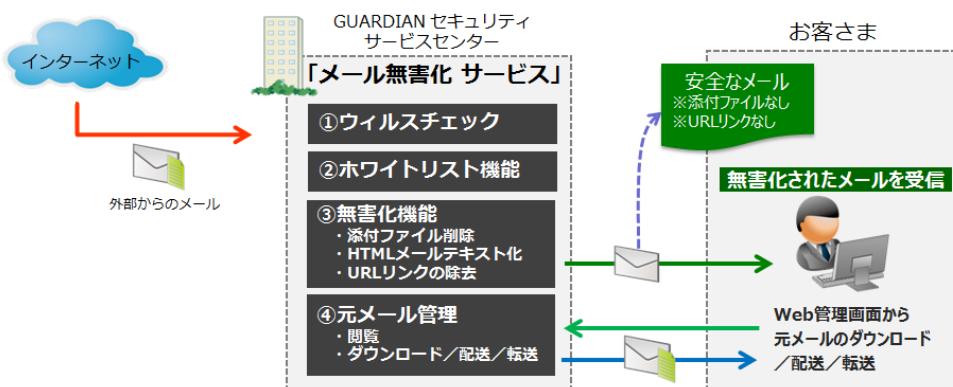
特定の企業を狙い重要情報を盗みとる標的型メールの被害が後を絶ちません。昨今の個人情報漏えい問題を受けて、訓練やウイルス対策が進んでいますが、手口の巧妙化も進み完全に防ぎ切るのは困難です。そのような中、抜本的な対策として外部からのメールの添付ファイルを削除する、メールの無害化の導入検討が進んでいます。メール無害化サービスは、悪意のあるコードや危険なサイトへのURLリンクを削除し、安全なメール受信を可能にします。

<メール無害化 サービスの概要>

本サービスは、下記の機能を提供します。

- ① ウイルスチェック
- ② ホワイトリスト機能（無害化除外設定）
- ③ 無害化機能（添付ファイルの削除/HTMLメールテキスト化/URLリンクの除去）
- ④ 元メール管理（閲覧/ダウンロード/配送/転送）

<メール無害化 サービスのイメージ>



<先行評価版について>

- ・提供期間 : 2016年7月7日（木）～2016年10月14日（金）まで
 - ・申込期間 : 2016年7月7日（木）～2016年9月30日（金）
 - ・内容 : 先行評価版の「メール無害化 サービス」を無料にて試用できます。
 - ・申込について : <https://www.canon-its.co.jp/news/detail/?id=5561>
- ※先行評価版は、ホワイトリスト機能を含みません。

<GUARDIAN セキュリティ サービスのラインアップについて>

- ・メール誤送信対策 サービス：送信メールを保留して送信者や管理者が誤送信メールを削除
- ・添付ファイル ZIP 暗号化 サービス：添付ファイルを自動的に暗号化 ZIP ファイルに変換
- ・GUARDIANWALL サービス：フィルタリングやメール保存で情報漏えい対策やメール監査
- ・アンチスパム サービス：迷惑メールを遮断してウイルス感染のリスクを低減
- ・マイナンバー漏えい対策メール検知 サービス：マイナンバー情報を含むメールを検知
- ・標的型メール検知 サービス：標的型メールを検知し、メール件名に警告文を挿入
- ・メール無害化 サービス：添付ファイルや HTML メールテキスト化を行い受信メールを無害化

※GUARDIAN セキュリティ サービスでは、今後もお客さまのニーズに応じてサービスを拡張していく予定です。